

生徒心得

1 礼儀

- (1) 周囲の人間に対して気持ちの良い挨拶と丁寧な言葉遣いを心掛けます。
- (2) 生徒間においても節度ある言動を心掛けます。

2 校内生活

- (1) 出欠席の規定については次のとおりとします。

ア 次の a～c に該当する場合は出席停止として扱います。

- (ア) 感染症により、医療機関から出席停止を命じられた場合
- (イ) 非常変災等、生徒もしくは保護者の責に帰することのできない理由で欠席した場合
- (ウ) 進学・就職試験を受験するために欠席した場合

イ 忌引

親族の死亡のために欠席する場合は、以下の日数を忌引として扱うこととします。なお、遠隔地の場合は往復に要した日数を忌引の日数に加算することができます。

- | | |
|-------------------------|------|
| (ア) 父母 | 7日以内 |
| (イ) 兄弟姉妹 | 5日以内 |
| (ウ) 祖父母 | 3日以内 |
| (エ) 曾祖父母、叔伯父母、従兄弟姉妹、甥、姪 | 1日以内 |

ウ 公欠

学校教育活動の一環として生徒が運動や文化などにかかわる行事等に参加した場合は公欠とし、出席扱いとします。

- (2) 日課は原則として次のとおりとします。

始業時刻	午前8時35分
終業時刻	午後3時40分
下校時刻	午後4時50分

- (3) 始業時刻の10分前までに登校し、教室に入ります。
- (4) 欠席、遅刻の場合、保護者が朝（8：15までが望ましい）Cラーニングにより連絡をします。
- (5) 遅刻者は、職員室で「遅刻者カード」に必要事項を記入し、当該学年の教員のサインを受け、教室で教科担当者に提出します。教科担当者は授業終了後、HR担任に渡します。なお、休み時間に登校した場合は、HR担任に直接提出します。
- (6) 早退する場合は、HR担任（副担任）の「早退確認カード」による許可を得て帰宅します。帰宅後、学校（0537-86-2460）へ連絡します。
- (7) 始業から終業（放課）までは、許可なく外出してはなりません。外出の必要があ

る場合は、HR担任（副担任）の「外出許可証」による許可を得ます。

- (8) 昼食は、原則としてHR教室でとります。
- (9) 下校時刻以降の活動（部活動）は関係教員（顧問）の許可を得ます。
- (10) 次の場合は、HR担任または顧問教諭を通じて生徒課に願い出て、その指示に従います。
 - ・掲示、出版（ビラ）などを行う場合
 - ・集会を行う場合
- (11) 盗難、紛失を防ぐため、貴重品は常に身に付け、教室移動や体育授業時は授業場所へ持参し、関係教員に預けます。盗難、紛失があった場合は、「盗難・紛失物届」を提出します。
- (12) 個人の所持品には、すべてHRNO、氏名を明記します。
- (13) 拾得物又は紛失物があった場合は、直ちに関係職員（生徒課）に届けます。
- (14) 掲示物は生徒課の許可印を受けます。
- (15) 校有物を使用する際は、関係職員の許可を受けます。
- (16) 休日に校有物（校舎、体育館、グラウンド）を使用する際は、関係職員の監督を受けます。
- (17) 校有物を破損又は紛失した場合は、「施設破損届」を提出し指示を受けます。責任の所在が生徒にある場合は、原則として弁償します。

3 校外生活

- (1) 校外においては、高校生としての自覚と誇りをもち、責任ある行動をとります。
- (2) 各家庭間の訪問には、氏名を告げ、節度ある行動をとります。また、無断外泊は絶対しない、させないようにします。
- (3) 夜間の外出はつとめて避け、止むを得ず外出する場合は午後9時までとします。
- (4) 不健全な場所（ギャンブル場等）へ出入りしないようにします。特に飲酒・喫煙、薬物乱用は厳禁です。
- (5) 携帯端末やインターネットを使った犯罪の被害にあわないよう注意します。
- (6) 交通法規を守り、事故防止に努めます。
- (7) 祭典等への参加は、地区自治会に申請をし、許可を得た上で参加します。
- (8) 休暇中の生活については特に注意し、学校の指示や生徒会の申し合わせ事項を守ります。事故や問題行動があった場合は、直ちにHR担当に連絡します。

4 服装等

服装、容儀はその人の品格をあらわすものであり、清潔端正にし、高校生として品位を保つように努めます。

- (1) 登下校の際は、学校指定の服装とします。
- (2) 特別の事情で異装が必要な場合は、「異装許可願」を提出し許可を得ます。
- (3) 原則として6月から9月までを夏服、10月から5月までを冬服とします。

5 授業態度

- (1) 授業中の入退室は担当教師の許可を受けます。
- (2) 授業は定められた席で受けます。
- (3) 自習時間は定められた場所で静かに学習します。
- (4) 体育及び作業の際は定められた服装を着用します。

6 衛生

- (1) 清掃は各ホームルーム担当区域に従って行き、互いに学校を清潔に保つように心掛けます。
- (2) 校内において病気又は負傷した際は速やかに養護教諭の手当又は指示を受けます。
- (3) 感染症疾患のある者は、速やかに治療し、診断結果を学校（HR担任）に届けるとともに他に感染させることのないように注意します。学校において予防すべき感染症については「学校において予防すべき感染症（インフルエンザ等）の対応について」参照してください。

7 通学

- (1) 通学の原則は徒歩、自転車、又はバス等の公共交通機関として、原動機付自転車や自動二輪、自動車等の通学は認めません。
- (2) 自転車通学をする生徒は「自転車通学許可願」を提出し学校の許可を得ます。
- (3) 許可を受けた自転車には、本校指定のステッカーを後輪泥よけに貼ります。
- (4) 通学用自転車の規定を守ります。
 - ア 荷物を固定する荷台、またはかごを装備している。
 - イ 車輪は24～27インチとする。
 - ウ 普通ハンドルとする。
 - エ 夜光反射材付きのものとする。
 - オ ライト（オートライトが望ましい）・ベルがついている。
 - カ ハブステップがついていないこと。
 - キ 鍵が掛けられる（二重ロックが望ましい）ものとする。
 - ク スタンドは両立スタンドとする。
- (5) 自転車は常に点検・整備するとともに、定期的に自転車点検（生徒課）を受けます。
- (6) 登校後は所定の駐輪場に置き、必ず鍵（二重ロック）をかけます。
- (7) 自転車通学の心構え
 - ア 安全確保のため、必ず定められた通学路を通り、余裕をもって登校します。
 - イ 雨天時の安全確保のため、夜光反射テープ付きのレインコート・雨ガッパを常備し、傘さし運転は厳禁とします。
 - ウ 交差点で左折する大型車の内輪差による事故に巻き込まれないよう十分注意し

ます。

エ 交通法規の遵守

- a 左側を一路通行し、並進しない。
- b 信号を守る。信号のない交差点では必ず一旦停止します。
- c 夜間は必ずライトを点灯する。
- d 急な進路変更をしない。
- e 二人乗り、立ち乗りは絶対にしない。
- f 運転中に携帯端末やヘッドフォン等の使用は絶対にしない。

(8) 万一、交通事故や交通違反を起こした場合は、速やかに学校（HR担任）に申し出ます。

(9) 雨天その他の理由により、自家用車で送迎される場合は、次の事項について保護者の理解と協力を得て、交通渋滞や事故の原因にならないようにします。

ア 午前8時から8時35分までの時間帯は、校内で乗降はしない。

イ 正門前の道路（県道）については、「苗代橋南」と「池新田」交差点（信号）の間、正門を挟んだ100mの間及び私有地では乗降しない。

8 禁止事項

学校内外を問わず次の行為はしません。

- (1) 学校の名誉を傷つけるような言動
- (2) その他生徒としての本分に欠ける行為

9 誓約書、届及び願い

(1) 誓約書、届、又は願はすべて保護者等が署名捺印の上、HR担任を通じて校長に提出します。

(2) 届又は願を出さなければならない場合は次のとおりです。

ア 届

- (ア) インフルエンザによる出席停止の場合（「インフルエンザ罹患証明書」）
- (イ) 住所、姓名、保護者等が変わったとき
- (ウ) 受験するとき（進学、就職など）

イ 願

- (ア) 退学、休学、復学するとき（但し、休学及び病気回復による復学の場合は医師の診断書を添えます。）
- (イ) 転校するとき
- (ウ) 旅行するとき（学割を必要とするとき）
- (エ) 証明書（成績、卒業見込、在学、身分等）の交付を受けるとき
- (オ) 下宿するとき（「〇〇届」）
- (カ) アルバイトするとき（「アルバイト許可願」「臨時雇用承認書」）
- (キ) 盗難、紛失があったとき（「盗難、紛失物届け」）

- (ク) 校有物を破損又は紛失したとき（「施設破損届」）
 - (ケ) 異装が必要なとき（「異装許可願」）
 - (コ) 自転車通学するとき（「自転車通学許可願」）
 - (サ) 自動車学校に入学をするとき（「自動車学校入学許可願」）
 - (シ) 部活動退部・変更をするとき（「部活動変更・退部願」）
- (3) その他関係職員に申し出なければならない場合は以下のとおりです。
- ア 早退、欠課及び外出許可証を受けるとき
 - イ 校有物を使用するとき
 - ウ 文書、図画を発行したり、または掲示したりしようとするとき
 - エ 団体を組織し、または団体に加入するとき、集会を催すとき
 - オ 金品を募集するとき